

利賀

とが

散策
MAP

人と大自然を育み、ゆつくりと流れる芸術の地

美しい山々と一本の清流が縦断する緑豊かな大自然の中で

脈々と受け継がれてきた伝統や文化が残っています。

劇団「SCOT」や「そば祭り」など地元の人々との触れ合いにより

確かな歩みを遂げてきた古くして新しい村といえます。

E-2 利賀芸術公園

国際的に「演劇の利賀」として知られ、世界一流の舞台芸術家が訪れる地です。合掌造り家屋を改造した劇場「利賀山房」やギリシャ風「野外劇場」などを舞台に繰り広げられる質の高い舞台芸術は、国内外で高い評価を受け、諸外国の演劇関係者からは、「演劇の聖地」とまで言われています。

TEL.0763-68-2028【営業時間】9:00～17:00
【定休日】冬期休園(12/1～3/31)

F-1 金剛堂山

南砺市と富山市にまたがる標高1,638mの山で日本二百名山のひとつ。山頂では360度見渡せる大パノラマと、北アルプスの稜線の美しさに見とれ、富山湾まで望める圧巻の景色に心洗われます。登山シーズンは6～9月。

A-4 庄川峡

小牧ダムを中心とする庄川峡は、春は桜、夏は緑あふれる山々、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々の姿に心奪われます。湖上遊覧船で往復すれば、湖面から見る山々の美しさに身も心も癒されます。

庄川遊覧船 TEL.0763-82-0220【定休日】無休
【料 金】定期航路往復：大人2,800円 小人1,400円
ショートクルーズ(要予約)：大人1,000円 小人500円(団体割引あり)

どーんと利賀の山祭り

【毎年10月下旬】

合掌造り家屋の土台作りを再現する「石かち」行事が行われ、観光客も加わって土台作りを体験できるのが魅力。重さ800kgの撞木を引き上げ、大きな石の上に打ち付けると、会場内には重厚かつ勇壮な音が響き渡ります。

TOGAしんりょくまつり

【毎年5月下旬】

利賀の新緑の時期に合わせて開催され、新鮮で種類の豊富な山菜や、岩魚の塩焼き、つきたてのヨモギ餅や特産のソバなど、利賀が誇る旬の味覚を味わうことができます。

南砺利賀そば祭り

【毎年2月上旬】

かまぐらに誘導された会場には、特大雪像が現れます。そば粉100%の利賀特産手打ちそばが用意され、寒さも忘れさせてくれるアツアツのそばの味は格別です。岩魚の塩焼きや数々の郷土料理で満腹のあとは、ステージでの民謡や歌謡ショー、花火ショーが楽しめます。

SCOTサマーシーズン

【毎年8月下旬】

「世界は日本だけではない、日本は東京だけではない、この利賀村で世界に出会う」のスローガンのもと開催される世界演劇祭です。池を擁した野外劇場や合掌造りの劇場「利賀山房」などで繰り広げられる演劇との新しい出会いの場となります。

E-2 瞑想の郷

ネパール王国・ツクチェ村との友好の象徴として建てられた。ツクチェ村の絵師を招き、1年の制作期間を経て完成させた4m四方の曼荼羅が4面に展示されています。間近に観賞すれば、その迫力に圧倒されることでしょう。

TEL.0763-68-2324【営業時間】9:00～16:00
【定休日】毎週水曜(祝日の場合は開館)、冬期休館(12月～4月中旬)
【料 金】一般600円 小学生300円(団体割引有)

B-2 脇谷のトチノキ

全国でも数少ない国指定の天然記念物の栃の木。幹回り11.89m、樹高20mの樹齢800年の大木です。

E-3 そばの郷資料館

そばに関する多くの資料や世界各国のそば種子の展示など、あらゆる角度からそばを知ることができます。郷内には他にも、手打ちの利賀そばを堪能できるそば専門店があり、奥深いそばをまるごと体感できます。予約すればそば打ち体験もできます。

E-3 坂上の大杉

坂上八幡宮境内にあり、富山県内でも屈指の大杉です。根回り11m、樹高40m、樹齢約700年で、内部は一部空洞化しているものの、いまなお旺盛な成長を続けています。

お問い合わせ

■ 南砺市観光協会利賀村支部

〒939-2507 富山県南砺市利賀村171(商工会内)
TEL (0763)68-2527 FAX (0763)68-2626

■ 一般社団法人 南砺市観光協会

〒939-1852 富山県南砺市是安206-22(JR城端駅内)
TEL (0763)62-1201 FAX (0763)62-1202

HP <http://tabi-nanto.jp/> <わしくは 旅々なんと 検索>

※2019年5月現在の情報です。

